



つどいの樹

発行：公益社団法人 所沢市シルバー人材センター/広報委員会
〒359-1141 所沢市小手指町1-5

小手指タワーズ・エパースカイトワー 203

☎04-2928-8695 / FAX 04-2924-0630

ホームページアドレス <https://www.sjc.ne.jp/tokorozawa/>

▽もくじ▽

1頁Ⅱ職場にエール2

2頁Ⅱ理事長から新年の「挨拶

3頁Ⅱ各会議・委員会紹介

4頁Ⅱ会員作品展

就業開拓創出員です！

5頁Ⅱサークル紹介43

理事会報告

6頁Ⅱお知らせ

健康一口メモ51

シルバー豆宣伝

健康第一に明るく笑顔で

学園と学生に対応！

職場にエール2

新所沢地区の泉町にある秋草学園短期大学を訪ねました。「愛され信頼される女性の育成」を建学の理念とし昭和54年に開校。

原田行雄さん（向陽町）、高山博夫さん（けやき台）、武田茂さん（けやき台）、鈴木誠さん（緑町）の4名が校内整理、営繕、清

掃に就業しています。1日3交代で3日間就業して1日休みのローテーションです。

取材当日はロビーで待っている取持ちよく迎えてくれました。リーダーの原田さんは職員からの信頼も厚い超ベテランです。高山さんは4年、花が好きで「多数の

花を咲かせ、職員や学生に喜ばれ、やりがいがある」とニコニコ。武田さんはまだ4ヶ月、真顔で「近くで働けて、学園に就業できてよかった」と。9月末就業の鈴木さんは「慣れない仕事であったが先輩の方の指導がよいです」。

原田さんから「学生の声を聞くと元気が貰える。」「コロナ禍でリモート授業となり学生の登校も少なくなり、少し寂しい」と学生への愛情が伝わってきました。

注意することは「朝・夜の校門、部屋の開閉での漏れやミスのないように確認用のチェックリストを作り4人で共用。また、学生は女性なので指定の作業着を着用し、外部の人と区別するように気配りをしている」とのこと。

就業先との関係は「職員は良い人ばかりで、楽しく自由に働かせて頂いています」と全員が口を揃え笑顔で答えてくれました。

職員の方丈（ほうじょう）主任からは「本当に良く働いてもらい、甘え切っています」とのお言葉をいただきました。就業時間も通り、「こんな職場で働きたいな！」と思いつつながら、取材先を後にしました。

（文・永野 写真・黄地）



左から原田さん、高山さん、武田さん、鈴木さん

新年のご挨拶
所沢市シルバー人材センター
理事長 森澤 弘



新年明けましておめでとございます。会員の皆様ならびにセンター事業に広くご支援ご協力賜っております関係者の皆様方におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中はセンターの事業に多大なるご尽力とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大により世界も私たちの暮らしも大きく変わりました。コロナ禍により落ち込んだ景気の回復も改善の兆しはあるものの、今しばらくは時間を要すると思われまます。「新しい生活様式」が提唱され、人と人の接触を出来る限り抑える生活が日常となりました。この大きな時代の変革に私たちも対応することが求められています。

現在のシルバー人材センターを取り巻く環境は大変厳しいものがあり、派遣事業においては契約の取消等依然厳しい状況が続いております。その中でも、社会の変化を十分に把握し地域が求める魅力あるセンターを目標として、会員の皆様のご協力をいただき第二次中期五ヶ年計画プロジェクトを立ち上げセンターの発展に取り組んで参ります。

超高齢社会の進展に伴い現役を引退後も就業を通して社会参加を求め高齢者は年々増加しています。令和三年度の重点活動としては「会員の増強」「就業機会の拡大」に努めます。全国シルバー人材センター事業協会が会員百万人の目標をかかげております。当センターでも西武バス五台に会員募集のラッピング広告を行い、また所沢駅構内では電飾を使った広告等、会員の募集を強化してまいります。皆様も「会員の増強」にご協力をお願いいたします。

最後になりますますがどうか本年も当センターの事業運営に対し会員皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様方にとりまして清々しい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

各会議・委員会紹介

会員活動のより一層の活性化を目指し、委員会を再編いたしました。本年もよろしくお願いいたします。

事業連絡会議 (議長 高柳 倫子)

事業連絡会議は、各委員会及び会議を担当する理事が月一回、各々の活動を報告し、課題などを共有する場となっています。各委員会及び会議はシルバー会員の会員による組織です。事業連絡会議では、シルバー事業の方向性などについて、活発な話し合いを行っていきたいと思います。



初春の
お慶びと
申し上げます



〔賛助会員法人一覧〕＝順不同

- 社会福祉法人
- 所沢市社会福祉協議会
- 所沢商工会議所
- 有限会社第一物産
- 小泉商店
- 株式会社ダイヤモンド
- 株式会社武蔵野銀行所沢駅前支店
- ミサワ保険サービス株式会社
- 有限会社佐野屋商店
- 株式会社所沢自動車学校
- 株式会社木下フレンド
- 有限会社関口籠店
- 有限会社研文社
- 株式会社第一印刷
- 株式会社セシモア
- 株式会社新井園本店
- 株式会社読売新聞所沢センター
- 渡辺種苗株式会社

地区長会議（議長 檀原 賢吉）

今期、シルバー人材センターのスローガンは「知行合一」知識＝行動！各地区長は月1回の会議を通じて情報交換を行い、当面の課題を議論・検討して会員のために運営します。会員の皆さん、なんでも相談（要望事項・困りごと・分からないこと）は各地区長にご相談ください。



総務委員会（委員長 戎 裕可（えびすひろよし））

総務委員会は、戎裕可委員長、江村高寿副委員長、大内雅子委員、菰田一騏（こもだ かずま）委員、金子久男委員の5名で構成されています。総務は組織の要であり、様々な作業を黙々と切り盛りする委員会です。各委員の絶妙なバランス感覚で、コロナ禍の中ですが、一致団結して「信頼の総務委員会」をモットーに頑張っています。



安全適正就業委員会（委員長 杉渕 洋幸）

当委員会は、男女8名の委員で構成され、委員会経験者は男性2名ですが、前委員会の活動を引き継ぎながら、全委員が参加する活動をして行く所存です。

「安全は全てに優先する」を基本原則に活動計画を策定し、会員皆様の健康維持向上と安全適正就業を目指し寄与して参ります。



会員活動委員会（委員長 戸谷 育夫）

会員活動委員会は多くの会員が共に元気に働ける喜びと地域社会に感謝されることの喜びも感じ取れる活動をしていきたい。会員がそれぞれ就業するにあたり、会員が働きやすい環境をつくるのがこの委員会の役割と考えます。これからも会員の声に耳を傾け、活発な活動を心掛けたい。



*「広報委員会」は6頁に掲載いたします。



- 学校法人所沢文化幼稚園
- 藤葬祭株式会社
- 国際興業管理株式会社
- トラベルサービス部
- みずほ証券株式会社所沢支店
- 埼玉県石油業協同組合 所沢支部
- 株式会社イースタンスポーツ 所沢スターレーン
- 株式会社北野中屋
- 並木建具店
- 株式会社越阪部電器
- 株式会社第一興商多摩支店
- 株式会社谷澤商会
- 郷電鉄興業
- 理想科学工業株式会社 理想所沢支店
- 株式会社
- シャープドキュメント21ヨシダ
- 株式会社鉄道広告社

悠和会 会員作品展

コロナ禍で中止されるイベントも多い中、秋恒例の会員作品展が、感染防止対策を講じて開催されました。

所沢市役所・庁舎市民ギャラリーを会場に、11月12日(木)から14日(土)まで、50名の作品89点が展示され、会期中は一般の方を含め400名余りの方々が来場されました。

写真、絵画、書、陶芸、編み物、手工芸、ちぎり絵等、力作ぞろい。アマビエを象った作品や手編みのマスク。自粛生活中に作られた、



小さなピースを二百枚以上作って組まれた万華鏡折り紙や編みためて作ったモチーフつなぎ。心穏やかにとの思いで書かれた写経等、今年を象徴する作品も印象に残りました。

(文・竹内 写真・黄地)



就業開拓創出員です！

就業開拓は会員の皆様にお仕事の案内、就業の相談窓口をさせて頂いております。それに加えて、新規のお客様のお仕事の依頼の受付窓口、会員の方から何らかの理由で就業中のお仕事を辞退されると連絡が来た後の交代要員の選出、会員の方の就業中の事故やトラブルの対応、会員の方の履行確認書の不備の修正などがございます。

今回は新規のお客様の「お仕事の依頼」の経過の手順をご紹介します。当センターでは「業務依頼」の受け付けは高齢者等の雇用の安定に関する法律で定められた規定があり、業務内容は規定の範囲のものになります。大卒の規定は臨時的、短期的、軽作業を請け負い委任形式で行う公益法人です。

具体的な例としまして植木の剪定、マンションや事務所の清掃、一般施設管理業務、まとまった量の多い仕事をする際は仲間同士で仕事を分け合うワークシェアリングで行うことがあります。新規のお客様からの「業務依頼」は当センターへ訪問の方や、電話での問い合わせ、メールでの申し込みなどがあります。

「業務依頼書」を提出して頂き、規定内のものでしたら、お客様には当センターが業務依頼を受諾するには現場確認、現場写真、現場間取り図が必要だと説明する。お客様から現場確認の際の説明で会員の方に負担が多い作業内容の場合は訂正か取り消しを求めます。就業曜日、時間帯、配分金、就業スタート日、支払条件、などを確定させ「お仕事のお知らせ」に掲載します。

新規のお客様への就業が決定し、就業がスタートした会員の方には1～2週間後に連絡をとり、就業先の仕事の中で何か困ったことや最初の話と内容が違うことがないかと問い合わせ会員が働きにくいことがあれば、すぐにお客様に改善を求めようとしています。

(就業開拓創出員・藤原信悟)

サークル紹介 43

心ゆたかなひとときを

— 茶道サークル 「茶の湯会」 —

代表・花井 美恵子

当サークルは、令和二年一月に誕生しました。

「茶道」というと敷居が高いイメージをもたれがちですが、昔は自然に行われていたお客様への「おもてなし」です。

畳に座し、松風の音（お釜のお湯が沸く音）に耳を傾けておりますと、不思議に心が落ち着いてまいります。日ごろの慌ただしさから解放されて、心豊かなひとときを、一緒に過ごしてみませんか。美味しいお菓子と、お抹茶をい



ただきながら、自然に作法を身につけられます。

流派は、江戸千家です。一七五〇年（江戸中期）江戸にて、流祖川上不白が、その礎を築いてから当代まで、二七〇年続いております。

現在、新型コロナウイルスにより、いろいろな制約を受けておりますが、感染対策をしっかりと行い、活動を進めてまいります。どうぞ奮ってご参加ください。

※活動日 第3水曜日（原則）

午後1時～4時

※場所 老人憩の家とこころ荘

※入会金 5000円

※参加費 5000円（1回）

昔を思い出して今を楽しむ

— 麻雀愛好会 —

代表・井上 忠

麻雀愛好会は、平成二十年春にスタートしました。当初十数名の会員でしたが、現在は百名余りで悠和会サークル活動では最多の会員数です。その運営には、役員のボランティア精神によるところが多くあります。

麻雀の日本への伝来は、明治後半に文豪夏目漱石が中国を旅した街角で、四人が四角いテーブルで何やら声を発しながらゲームに興



じているのを目撃し、帰国後当時の東京朝日新聞に紀行文を寄せたのが、始まりといわれています。

戦後、日本経済の発展と共に主にサラリーマンの娯楽として更なる進歩を遂げた麻雀。麻雀に明け暮れたあの頃があったからこそ、今こうして大勢の愛好会メンバーに会えたのであって、何が幸いですか人生楽しみに満ちています。ご一緒に麻雀を楽しみましょう。

※活動日 毎週水曜日

午後1時～4時

※場所 小手指一丁目「獅子」

※参加費 10000円（1回）

◎西サークルともお問い合わせは悠和会事務局へ

☎04・2928・8695

理事会報告

9月理事会 9月30日

議案 新入会員の承認 規定の一部改正の承認 報告 各委員会活動など

10月理事会 10月30日

議案 新入会員の承認 報告 令和2年度上半期監査報告 令和2年度上半期職務執行状況報告 令和2年度上半期事業報告 各委員会活動など

11月理事会 11月30日

議案 新入会員の承認 規定の一部改正の承認 報告 各委員会活動など

所沢シルバーの会員数

(令和2年11月30日現在)

- 総会員数=2,187名
(男性=1,506名、女性=681名)
- 9月～11月の入会者数= 74名
退会者数=101名
- 賛助会員数=企業（事業所）32法人

シルバー豆宣伝

会員を募集しています

シルバー人材センターは、営利を目的とせず、国や自治体の支援を受けて運営される公益社団法人です。会員の「自主・自立、共働・共助」を基本理念に、働きたい、社会参加したい方が集う場です。市内在住の60歳以上で、健康な方なら誰でも参加できます。

「入会したい」まずは事務局へ

入会を希望される方は、まずセンター事務局(☎04-2928-8695)にお問い合わせください。入会方法などをご説明し、毎月開く新入会員説明会のご案内をします。

説明会会場は事務局向かいのディアスカイタワー1階北端にある「**小手指まちづくり事務所**」です。積極的なご参加をお待ちしています。

新入会員説明会日程

4月15日(木)	10時30分～12時00分 14時30分～16時00分
5月20日(木)	10時30分～12時00分 14時30分～16時00分
6月17日(木)	10時30分～12時00分 14時30分～16時00分
7月15日(木)	10時30分～12時00分 14時30分～16時00分

※申込状況によっては午後が無い場合があります。

会員向け健康チェックも

新入会員説明会に合わせて、保健師による会員の健康チェック(血圧測定)にも応じます。希望者は事務局に電話などで予約してください。

健康一口メモ No.51

健診のすすめ

市の特定健診は症状の出にくい重大な病気を早期に発見・治療するための検査です。しかも身体に負担の少ない検査ばかりです。沈黙の臓器と言われる肝臓や腎臓の機能低下、自覚症状が出る頃はかなり進んでいる糖尿病、人によっては自覚しづらい高血圧など、放置すると回復が難しい病気となります。費用対効果を考え、ある日突然マヒで動けなくなる脳卒中を予防するためにも、年に一度の健診を受けていただきたいと思います。



お近くで信頼できる、かかりつけ医を見つけることも大切です。受診券を紛失した方は、保健センターに連絡すれば再発行できます。但し、健診で「異常無し」と言われた方も、過労やストレスは万病のもと、油断せず、適度の運動と休養、腹八分の食事や気分転換を心がけながら、元気でお仕事や趣味、ボランティアなどを楽しんでください。(保健師・西村園子)



ラッピングバスを探せ !!

所沢市シルバー人材センターのラッピングバスが、市内の**どこか**を走っています。見つけたらスマホ等で写真を撮り、センターへ持参してください。粗品を進呈(1会員1個、先着100名)します。受付期間は令和3年1月4日～3月26日で、無くなり次第終了します。バスに出合ったら、きっとラッキーな1年になる!…かな?



広報委員会(委員長 成田 佳代子)

「つどいの樹」編集については、委員のほとんどが未経験ですが、レイアウト・取材・校正…試行錯誤をしながらも、力を合わせて意欲的に取り組んでいるところです。「広報」に携わるものとして、シルバーのあらゆる分野に広く深く関心を寄せていきたいと思います。

